

令和4年8月30日

静岡老人ホームの新型コロナウイルス感染症陽性者への対応終了について

8月30日(火)午前10時を以て、静岡老人ホームは、コロナ陽性者への対応を終え、陽性者発生前の運営に復しました。

今回の陽性確認者全ての方の療養期間は8月22日(月)までに終了しており、引き続き設けた一週間(8/23-8/29)の経過観察期間においても、新規陽性者は認められませんでした。

経緯

本ホームにおいては、8月1日(月)20時30分頃、入所者の方1名にコロナ陽性が確認された後、翌2日(火)正午までに入所者10名、14時30分頃、職員1名の感染を確認しました。

感染はその後にも広がり、入所者56名、職員11名に及びましたが、8月12日(金)の午前8時の陽性確認1名(療養期間8月22日まで)を最後に、新たな陽性者は発生しませんでした。

入所者の皆さんの状況

入院が必要となるような重症に陥ったケースはほとんどありませんでしたが、老衰がかなり進行していた方1名が、コロナに罹患し、療養期間中に亡くなりました。

ワクチン接種状況

7月29日(金)に、入所者の80%弱にあたる方たち(3回目接種完了から5カ月経過等の条件を満たした方たち)が、4回目のワクチン接種を済ませていました。

今後も、当施設の嘱託医の指導のもと、入所者のワクチン接種を適切に進めてまいります。

職員の状況

陽性が確認された職員11人全員が、入所者の方の日常生活をサポートすることを業務とし、身近に接している職員(支援員、看護師)でありました。

今回は、入所者の感染にやや遅れて職員の感染が進む傾向がありましたが、こちらも入院が必要になるような症状を示した者はありませんでした。

なお、4回目のワクチン接種については、60歳以上の者は済んでいるか、既に予定していますので、今後は60歳未満の職員について急ぎ進めていきます。

※皆さまにはご心配をお掛けいたしまして誠に恐れ入ります。ご支援に感謝申しあげ、以上ご報告いたします。

静岡老人ホーム ホーム長 三本松 広樹